

会社概要

社名	アズールテスト株式会社【川島町】		
代表者	稲村 耕司	業種	半導体測定機器製造業
従業員数	7人	URL	http://newazurtest.sakura.ne.jp/wordpress/
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電子機器、装置の開発、設計、製造、販売及びコンサルティング業務 ・ソフトウェアの開発、製作及び販売 ・前各号に附帯又は関連する一切の業務 		
沿革	<p>平成19年 会社設立</p> <p>平成20年 ロジックテストの受託開発</p> <p>平成21年 「経営革新計画」承認(1回目)</p> <p>平成26年 「経営革新計画」承認(2回目)</p> <p>平成27年 ディスクリートテスト開発</p> <p>平成30年 川越事務所設立 「埼玉県シニア活躍推進宣言企業」認定</p>		 <p>川越事務所外観</p>

「経営革新計画」に取り組んだきっかけ

会社設立以来、受託開発をベースに半導体製造装置の開発を計画し、川島町商工会経営指導員からの勧めで2009年に「経営革新計画」に取り組み、「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」の選定を受け本格的に半導体テストの開発を開始した。

テストはほぼ完成し、国内各社に売り込みを始めた。大手半導体工場で評価を行い、現場の評価は上々であったが、取引先の事情や経営環境に左右され思うような展開ができず、海外販売を目標に再度「経営革新計画」に取り組むことを決意した。

「経営革新計画」のテーマと概要

テーマ コンパクト高速半導体測定器の開発および海外展開

計画期間 平成25年4月～平成30年3月(5年計画) 【平成26年3月承認】

受託開発品

ノウハウと
プラットフォーム
を活かして。。

〈デジタイザ〉



〈計測電源装置〉



〈ICテスト〉



自社開発品

〈ディスクリートテスト〉



高精度

1日に**数10万個**の
トランジスタを測定

高速

小型

小型でありながら高精度・高速の測定が可能なディスクリート半導体測定器の開発に成功した。携帯電話等に使用される部品を1日に数10万個テストでき、この性能が台湾を中心に評価され、海外販売を成功させるなど、基幹事業となった。

「経営革新計画」の実践

1 アナログ対応半導体測定器の自社開発・販売

- 承認時点で開発機は完成済みであった。
- 日本の大手半導体生産会社2社に評価をいただいたが、長年蓄積された既存のプログラムを置き換えることに莫大な費用がかかるため、販売には至らなかった。
- 販売には至らなかったが、大手企業に評価をいただいたことで、紹介・口コミにより、企業・大学等の受託開発へとつながった。

2 ディスクリート半導体測定器の開発

- 「自社製品」の開発・販売という経営革新計画の目標を達成させるべく、過去のプログラムの蓄積を必要としない測定器への応用を進めた。
- ノウハウとプラットフォームを活かして、開発に成功した。

3 海外展開

- 商社の紹介により、台湾セミコンショウへ出展した。
- 販売活動に取り組んだことにより、関係者からの紹介を受け、台湾のテストメーカーの採用に繋がった。



アナログ対応半導体測定器



ディスクリート半導体測定器

「経営革新計画」の成果

- 売上高、経常利益、付加価値額の大幅アップを達成した。
- 事業の拡大に伴い、3人の雇用を創出した。
- 利益拡大により、川越事務所を設立できた。これにより、自宅と事務所を分離することができ、「作業スペースがない」という課題が解消した。

成功の秘訣

当時の課題・目的に向き合ったことが要因。

計画内容のアナログ対応半導体測定器に関しては、開発に成功したものの、販売には至らなかった。開発に成功したことで、受託開発につながったが、それで満足はしなかった。自社開発品の販売という目的を達成させるべく、課題を整理し、海外展開に販路を進めた。

課題・目的を見失わずに、計画をブラッシュアップさせ、実行に移したことが、目標達成に繋がった。

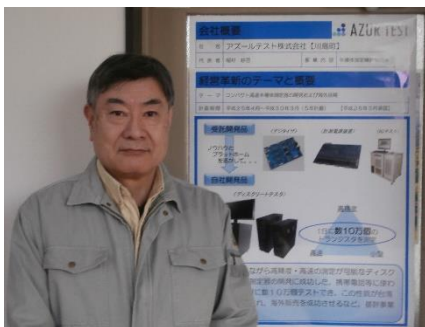
「経営革新計画」に取り組んでよかったこと

- 事業計画を作成することで、目標が明確になる。
- 計画目標に従って進めることで目標に対してのズレの把握と修正を行うことができる。
- 従業員の意識が高まる。
- 海外展開を行うに当たり分からないことが解決されてきた。

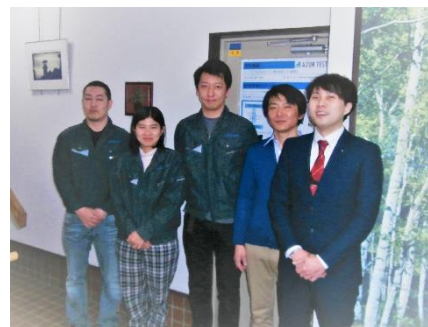
これから「経営革新計画」に取り組む皆様へメッセージ

経営革新の目標に向かって事業を進めることで、節目ごとに問題点を整理することができました。また、その結果に問題がでたり、いろいろ行き詰まったときの解決の緒が明確になりました。

また、埼玉県産業振興公社、川島町商工会には、いろいろ協力を頂きました。経営上の法律問題、貿易についてもアドバイスを頂き大変役に立っています。他にも取引先の開拓、産学連携、社員研修などの振興を推進されているので、積極的に利用してゆくことが発展につながると思います。



稲村社長



従業員の皆様